



R I 第2820地区

# 水海道ロータリークラブ

2007 2008年度 会長 大串 卓 幹事 田上 秀雄

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790  
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386  
釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail [mitsu-rc@lapis.plala.or.jp](mailto:mitsu-rc@lapis.plala.or.jp)

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

# THE WEEKLY REPORT

VOL. 45 No.4 (通算No.2126)

2007年7月25日(水)例会プログラム

点鐘

ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

S A A 報告

諸報告

幹事報告

クラブ協議会

鈴木 豊ガバナー補佐



ロータリーは分かちあいの心

2007 - 08 年度 国際ロータリー会長

ウィルフリッド J. ウィルキンソン

2007 2008 年度 会長テーマ

**奉仕に熱意**

**思いやりの心で**

例会報告 Vol.45 No.3(No.2125) 7月18日(水)曇り (司会北村陽太郎委員長)

## 本例会での主な事項

研究会報告

2007 08年度 事業計画発表

## 職業奉仕研究会報告 青木正弘委員長



7月16日 水戸三の丸ホテル

[07 - 08 職業奉仕委員会テーマ]

ロータリー哲学の理解と実践

作山委員長の説明

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という、アーサー・シェルドンの言葉を「奉仕の心は循環する」と言い換えて持論を説明した。

社会的な奉仕を行えば、精神的な喜びや満足などの無形の利益となって還って来ます。職業上の奉仕を行えば、やがて信用を生み、顧客や注文の増加などの実質的利益となって還って来る。ロータリーの独特の概念である「職業奉仕」とは、世を益する理念であるとともに、「職業成功の実践原理」ということが出来る。いずれの場合も、奉仕を先にするのです。「奉仕の心」循環するのですから。

他に、ロータリー綱領、ロータリー二つの標語、決議23 - 34、職業宣言、ロータリーの道徳律、大連宣言等の勉強

## 新世代奉仕研究会報告 青木清人委員長



7月14日 つくば秀英高校で開催されました。石塚克己会員と一緒に研究会に参加してまいりました。午後より分科会に別れました。

ライラセミナーは、9月22日～9月24日 締め切りは8月20日となります。是非ご参加下さい。

ローターアクトでは、2820地区 ローターアクトの現状と活動の紹介

ローターアクトの世界でも、会員増強に苦勞しており、提唱クラブの

ロータリークラブには是非若い世代の紹介をお願いしたい 今年度地区ローターアクトの吉川会長の流暢なスピーチに皆、驚きでした。「将

来はガバナーだな！！」というロータリアンの声が聞かれた。

# THE WEEKLY REPORT

## 幹事報告

週報受理クラブ なし

例会変更クラブ 稲敷RC 7月26日(木) 7月29日(日) 午後6時より 川波美

龍ヶ崎中央RC 7月20日(金) 午後6時より 銀座「楼蘭」

8月10日(金) 休会

藤代RC 7月30日(月) 8月2日(木) キリンビール取手工場ゲストホール

8月13日(月) 休会

## 例会変更のお知らせ

8月15日(水) 定款第5条により休会

9月12日(水) 振替休会 (納涼会)

## 会長挨拶 (大串 卓会長)



皆さん、こんにちは。

一年間どんな挨拶をおこなうかと考えましたが、話下手で、語彙も少なく、難しいこともわかりませんので、自分の好きな分野を話したいと思えます。昨年、高校で世界史の履修不足が全国で問題になりました。そこで、ロータリーの歴史と世界・日本の動きをからめて、話をしたいと思えます。

まずは、ポール ハリスについて復習したいと思います。

ポール ハリスは、1868年 4月19日 ウィスコンシン州で誕生しましたが、父の経済的な理由で、1871年にはバーモント州の祖父母の家に移され、祖父母の手で育てられ、そのため生涯にわたって祖父母を

深く敬愛しました。

当時のアメリカは、1865年 南北戦争が北軍の勝利で終わり、北部は工業化が一層進み、南部の大農園制度が崩壊し、北部資本が南部に進出し、南部の工業化が進み、奴隷解放から黒人問題へとなっていました。また、道徳的批判から禁酒運動が起こり、酒場反対同盟などが中心となり活発に活動していました。これがのち1919年に、禁酒法の発効につながりました。

一方、日本は、明治維新のまっただなかで、1867年に大政奉還があり、1868年鳥羽伏見の戦いから戊辰戦争が始まり、この年、明治に改元されました。明治維新に活躍した人々の年齢見ると、皆若く、驚かされます。1868年当時明治天皇は16歳、岩倉具視は43歳、三条実美は31歳、薩摩藩の西郷隆盛は41歳、大久保利通は38歳、長州藩の木戸孝允は35歳、徳川慶喜は31歳、ちなみに慶喜は十五代の将軍のなかで徳川家康について2番目に長寿でした。勝海舟は45歳、新撰組の近藤勇は34歳、五稜郭の戦いの榎本武揚は32歳、それまでになくなった人を見ても、安政の大獄で処刑された吉田松陰は29歳、奇兵隊の創設者で病死した高杉晋作は28歳、前年に暗殺された坂本竜馬は32歳、中岡慎太郎は29歳でした。

1869年に東京遷都、版籍奉還があり、各藩主の領地・領民が天皇陛下に返上されました。1871年には、廃藩置県が行われ、1872年に、それまでの太陰暦から太陽暦に変わり、明治5年(1872)12月3日が明治6年(1873)1月1日になりました。

## 2007 2008年度事業計画

### 出席委員会 (大塚令昌委員長)

本クラブ例会の出席は、会員の義務でありクラブ内の活性化にとって大事な活動に大きく影響するものと思われます。よって次の目標を掲げ出席率の向上を推進します。



# THE WEEKLY REPORT

1. 出席しやすい環境作り
2. 他クラブへの積極的なメークアップ
3. 大会等の積極的な出席の推進
4. 連絡なしの欠席を無くすよう努める

## プログラム委員会（北村陽太郎委員長）

当委員会は、会長のワンポイントメッセージにある「楽しい例会になるようにプログラムを企画・立案する」をテーマにして、プログラム編成をしていきたいと考えています。

会員の皆様のご協力をお願いします。



## 会報委員会（松坂興一委員長）



会報委員会は、登坂さん、石塚さん、それに私松坂と三名でこの一年間やって参ります。とは申せ、実は、今お一方、事務局の和久さんをもって初めて成り立つと言う訳で、既に皆さんもご承知の通り、事務局方無しではまったく週報の発行は出来ませんので、この一年間は和久さんが健康第一に努められ無事皆勤されますことを委員一同心より祈念いたしておりますことを、先ず最初にお願ひ致したいと思ひます。和久さん、よろしくお願ひ致します。

当委員会の責務は、何と申しましても、週報の発行に尽きるわけでありまして、週報を通しまして記録の保全、情報収集等、ロータリー活動の

全てが包括されており、興味を持っていただくことで退会防止、あるいは例会出席の一助にもなるものと考えております。

さて、お気付きかとは思いますが、この度一頁目に水海道の四季折々の風物詩を載せております。最初に水海道花火を載せておりますが、申し上げましたように年間幾つかの写真を掲載して参りたいと思っております。また、今年創立45周年でもあり、特別号の発行も考えております。どうぞ一年間よろしくお願ひ致します。

## 雑誌委員会（石塚利明委員長）



ザ・ロータリアン、ロータリーの友のクラブ内浸透を図るための施策

イ) 毎月はじめの例会において記事の紹介

ロ) ロータリーの友への投稿を勧める

ロータリー活動の広報の一環として、ロータリーの友を配布する。(常総市役所、市立図書館、水海道一高、水海道二高、常総市石下支所、石下高校、石下交流センター、つくばみらい市役所)

## 職業奉仕委員会（青木正弘委員長）

1. 四つのテストの斉唱
2. 四つのテストを会員事業所へ配布
3. 職場見学会の実施
4. 職業奉仕月間(10月)卓話



# THE WEEKLY REPORT

## 社会奉仕委員会（山野井周一委員長）



- ・継続事業として、グランドゴルフ大会(水海道地区、つくばみらい地区)への協力、支援を行う
- ・赤い羽根募金への協力(9月)
- ・バザー(市民文化祭11月)への出品
  - \* 会員の出品協力依頼
- ・地域で隠れた奉仕活動を長年行っている方々の発掘、協力及び支援を行う。

## 国際奉仕委員会（横山 修副委員長）



本年度も当委員会は、青少年交換プログラムが主なる事業となります。地区協での「この指とまれ」WCS に関ることなど委員の方々と相談しながら、活動していきたいと考えています。

- 1) ツウンバ RC への交換学生の派遣(8月)
  - 2) ツウンバ RC 交換学生の受け入れ
  - 3) WCS への協力
- が具体的に計画されている内容です。

## 新世代奉仕委員会（青木清人委員長）

本年度当委員会は、会長方針に沿って、次の世代を担う青少年に明るく正しく生きてもらえるような活動を目指して実行していきたいと思えます。

1. ライラセミナーへの協力・参加
2. 社会奉仕委員会のプロジェクトへの協力
3. ボイスカウト、ガールスカウト活動への助成
4. 学校へのロータリアン講師派遣・生徒職場体験への支援体制の検討



## ロータリー財団（瀬戸隆海委員長）



ロータリー財団委員会の今年の事業計画は、例年通りではありますが一人130ドル(クラブ目標1万ドル)、1クラブ一人のベネファクターという目標が課せられております。

しかし、我々が寄付したものが果たしてどのように使われているのかというメンバーの疑問も多く聞かれております。そこで、本年は財団に寄付されたものが、どのように有効活用され、尚且つ我々のクラブとしてどのように有効的に活用することができるかという事を理解していただくようなセミナーを、財団月間に行えればと思います。そして、寄付する

だけでなく、財団のお金を使ってクラブとして活用できるような事業が推進できればと願うものであります。

## 米山記念奨学会（白井 豊委員長）

(財)ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対して、国際理解と親善を深めるために全国のロータリアンの寄付金を財源として奨学金を支給、援助する民間最大の奨学団体です。

この件、会員各位の深いご理解とご援助をいただくように努力してまいります。また、今年度も継続して中

# THE WEEKLY REPORT



国の奨学生をお世話しており、国際親善の輪を広げたいと思っております。

寄付金については、昨年度当クラブの累計額が35,588,400円に達しております。今年度も、皆様の更なるご協力をお願いいたします。

1. 米山奨学生 陸 洪省さんのお世話
2. 米山奨学会への寄付推進(2007年6月現在の寄付額)  
普通寄付金 192,000円  
特別寄付金 926,000円 合計1,118,000円

3. 米山月間に関係者の卓話
4. 多くの受賞が受けられるよう努力する

## 出席報告 (大塚令昌委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
49名	40名	9名	0名	6名	93.88%

### ニコニコボックス (海老原良夫SAA)

入金計 ¥25,000 累計 ¥272,000

天候不順です。体に気をつけてください。 大串会員

中越沖地震、お見舞い申し上げます。 田上会員

こんにちは。 松村会員

原油価格の高騰が止まりません。皆様のご理解をお願いします。 青木(正)会員

週報の写真大変良く写っております。ありがとうございました。 小島会員

うとうしい日々、健康に気をつけましょう。 横山会員

早く梅雨が明けますように。 二本松会員

その他 山野井会員

昨日、高校野球の応援に行ってきました。夏が来る前に、夏が終わりました。 武藤会員

例会欠席しました。 大塚・石塚(利)・染谷(昭)・石塚(克) 各会員

**会報委員会 委員長 松坂興一 副委員長 登坂 寛 委員 石塚利明**

## ロータリーは分かちあいの心

自分が国際ロータリー(RI)会長を務める年度のテーマを選ぶというのは、RI会長となる人々の特権です。それぞれの会長にとって、その奉仕の年度に先立ち、自分がロータリーをどのようにとらえているかを簡潔に要約し、メッセージを伝え、そして、世界中のロータリアンたちにやる気を起こさせるテーマを見つけるというのは、やりがいのある仕事です。

### ごく自然な選択

ビル・ボイド直前会長は「率先しよう」を選びました。これはすばらしく適切なテーマでした。私たちの地域社会が必要としている「名士ではなくヒーロー」として奉仕しようというタイムリーな呼びかけは、私たち全員を奮い立たせました。そして、彼のリーダーシップは、私たちにより強力なロータリーをもたらしました。

私にとって、2007 - 08 年度のテーマ「ロータリーは分かちあいの心」は、ごく自然な選択でした。私は常日ごろ、ロータリーの神髄は分かちあいにあると感じていたからです。毎日、それぞれのクラブで、ロータリアンたちは数え切れないほどの方法で、ほかの人々と分かちあっています。

私たちは自分の時間を分かちあい、才能を分かちあい、そして私たちの資産を分かちあっています。私たちは、私たちのやさしさと愛を分かちあっているのです。 ~ 次回へ続く ~